

出発前の車両点検で



車両火災を防ごう！！



車両火災は普段からの車両点検を実施する事で防ぐ事が出来ます。

ご自身や周りの人の命を守るために**出発前車両点検**の徹底を。

車両火災を防ぐための4つの点検ポイント

① エンジンルームの点検

エンジンオイルの量、汚れなど劣化はエンジンの焼き付きや破損(異常発熱)を招きます。オイル漏れがないかも確認しましょう。また、冷却水が不足していないかの確認も重要です。

② 足回りの点検

タイヤの空気圧が不足した状態で走行すると、タイヤが異常発熱してバーストや火災を引き起こす危険があります。溝の深さやひび割れもあわせて確認しましょう。

③ 電気装置の点検

バッテリーの端子に緩みや腐食がないか確認します。併せてドライブレコーダーやオーディオなどの配線に傷や無理な接続がないかを確認しましょう。

④ 燃料装置の点検

燃料漏れの確認: 車の下を覗き込み、ガソリンや軽油が漏れていないか(地面に染みや異臭がないか)を確認します。



車両点検の紹介動画は
こちらから

→→→

